



2017
平成29年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。
お問い合わせ・ご意見は狛江市地域活性課へ

発行 ●**狛江市地域活性課**
〒201-8585 狛江市和泉本町 1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp
編集・制作 ●**特定非営利活動法人 k-press**
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階 A号
☎3430-6617 FAX3430-6743



狛江伝承遊びの会(岩間正隆会長)は、ベーゴマやけん玉など昔の遊びをいまの子どもたちに伝え、世代間の交流をはかることを目的に、むいから民家園で昔の遊びを教わっていたボランティアなどが集まって平成22年に発足した。

現在、市内や調布市、世田谷区の昔遊びが得意な高齢者10数人の会員が、市内などの保育園や小学校、

**狛江伝承遊びの会
昔遊びの楽しさやコツ伝える**

公民館の子ども広場などで年20回ほど、けん玉やベーゴマ、あやとりなどの遊び方や上達のコツを教え、子どもたちを喜ばせるだけでなく、会員も子どもから元気ももらえると喜んでいて。昔の遊びの多くは体全体でリズムを取ったり、手先を使うため集中力が必要で、仲間と競うことで楽しさが増すため、幼

い。12月12日には狛江第三小学校で1年生が授業として、同会会員10人からけん玉、お手玉など6種類の遊びを習った。同校によると、授業の後は昔遊びを楽しむ子どもが増えるという。

昔遊びの指導を受けたい場合は岩間さん(☎3480-8218)へ。

三島保育園南側にある「お湯どころ 野川」は、子ども連れでも気軽に利用できる銭湯として親しまれている。

先代が約36年前に開業したのを息子の成瀬隆幸さんが引き継ぎ、電飾を洗い場の天井や露天風呂に

**お湯どころ 野川
家族みんなでほっこり**

てほしいから、保護者1人につき未就学児2人までは無料にしています」と成瀬さん。近くの小学生が子どもだけで来ることも多く、暗くなる前に帰るよう促すなど、子どもの安全にも目を配っている。

寒い冬の日、家族みんなで出かけてみてはいかがだろうか。(shino)
☎3488-2642 東野川11-30-14
営業=午後3時(日・祝日1時)~12時 定休日=月曜(祝日の場合翌日)、毎月最終月・火曜(祝日の場合は前週)

開店早々からひっきりなしに客が訪れ、幼児を連れたママの姿もめだつ。料金表には「小人(未就学児)



けん玉の技を教える岩間会長

同会に毎年指導を依頼する学校も増えている。

12月12日には狛江第三小学校で1年生が授業として、同会会員10人からけん玉、お手玉など6種類の遊びを習った。同校によると、授業の後は昔遊びを楽しむ子どもが増えるという。

昔遊びの指導を受けたい場合は岩間さん(☎3480-8218)へ。



イルミネーションが輝く露天風呂

80円」と書いてあるが、「親子で気軽に来たいから、保護者1人につき未就学児2人までは無料にしています」と成瀬さん。近くの小学生が子どもだけで来ることも多く、暗くなる前に帰るよう促すなど、子どもの安全にも目を配っている。

寒い冬の日、家族みんなで出かけてみてはいかがだろうか。(shino)
☎3488-2642 東野川11-30-14
営業=午後3時(日・祝日1時)~12時 定休日=月曜(祝日の場合翌日)、毎月最終月・火曜(祝日の場合は前週)

**2月の
催事記**

縫い物レッスン作品展~25日 11:30~15:00カレーショップ・メイ。障がいのある人たちが制作した作品。サニー・けあサポート ☎3480-3468カレー

ショップ・メイ
mano in mano作品展1日 10:00~21:30(最終日12:00) 中央公民館。モチーフ編みのバッグなど ☎3480-6677宮本

水曜美術作品展1日 10:00~21:30(最終日15:30) 中央公民館。約8点 ☎3480-9746熊澤
ジャムセッション(ジャズ) 2日 19:30add 9th 柳原たつお ☎3480-4996add 9th

名作ミュージカル アルプスの少女ハイジ 4日 14:00エコルマホール ☎3430-4106 (一財) 狛江市文化振興事業団
ジャムセッション(ジャズ) 9日 19:30add 9th 柳原たつお ☎3480-4996add 9th

ライブ10日 20:00add 9th。スタンダード・jazz, Bossa etc - 稲葉社子、田山勝美 ☎3480-4996add 9th
お屋のジャム・セッション(ジャズ) 11日 14:00 add 9th。赤羽豪太 ☎3480-4996add 9th

ふらっとエコルマ、オープンハウスvol.7 バレエにふれよう! 12日 10:00エコルマホール ☎3430-4106 (一財) 狛江市文化振興事業団
アコースティック・ジャム・セッション15日 20:00add 9th。スウィング・ジャズからスタンダードまで - 兜守美光、山本バンビ ☎3480-4996add 9th

折遊会の作品展示16日 10:00~21:30(最終日17:00) 中央公民館。おひなさまと春の花の色紙 ☎3489-2852木下
ジャムセッション(ジャズ) 16日 19:30add 9th 柳原たつお ☎3480-4996add 9th

狛江デッサン会作品展17日 10:00~21:30(最終日16:00) 中央公民館。人物デッサンなど約20点 ☎3489-1425平山

ライブ17日 20:00add 9th。jazz, Bossa - 倉地恵子、三好"3吉" 功郎 ☎3480-4996add 9th
ライブ18日 20:00add 9th。「世清」 - 石川経清、鈴木よしひさ ☎3480-4996add 9th

第6回泉の森友の会チャリティー公演会・新春初笑い19日 14:00~16:00泉の森会館。東日本大震災・熊本地域被災者支援のためのチャリティー公演。出演: 三笑亭可風 ☎5497-5444泉の森会館

みんなの歌声広場22日 14:00みんなの広場 ☎090-9808-2810大熊
若手演歌歌手が贈る 日本の心、演歌の心 vol.6 23日 13:30エコルマホール ☎3430-4106 (一財) 狛江市文化振興事業団

ジャムセッション(ジャズ) 23日 19:30add 9th 柳原たつお ☎3480-4996add 9th
ライブ24日 20:00add 9th。Reiqo Takamoto、赤羽豪太、渡部毅彦 ☎3480-4996add 9th

ライブ25日 19:30add 9th。枝川淳一、亜樹山口ミ、伊藤淳、荒川康男、貴田重夫 ☎3480-4996add 9th
万葉をビデオで学ぶ 27日 13:30中央公民館 ☎3489-7432井上

*イベント名、開催日、期間、開始時間、会場、内容、主催、お問い合わせ先(2回目以降は電話番号省略)の順。

病児サポート 病気の子と親を支える



子どもを持つ親にとって子どもの病気は一番の心配ごと。狛江市内では、医療機関が開いていない休日や夜間の急病に対応するため、休日診療や夜間救急診療が開設されているが、このほかに子どもを対象とした病児サポートが設けられ、保護者から好評を得ている。



小児初期救急平日準夜間診療室

小児初期救急平日準夜間診療

狛江・調布小児初期救急平日準夜間診療は、東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科で月~金曜日午後7時~10時(受付9時30分まで)に同院と狛江市、調布市の医師会所属の小児科専門医が15歳以下の子どもの急病の診療を行っている。

診療には、小児科医、看護師、電話対応の係員の3人あたり、検温、問診、診察を行って病状を判別、注射や応急処置、投薬などを行う。症状が続く場合は翌日、かかりつけ医や同病院の外來などで再度診療を受ける。1日平均の患者数が3人程度で、待ち時間が比較的短いことが好評だという。

平成27年度は241日開設され、754人(うち狛江市201人)が受診した。患者の年齢別は1~5歳が55.4%、6~15歳が33.5%、0歳が11.1%。疾患は急性上気道炎、咽頭炎、急性胃腸炎、咽頭気管炎、気管支喘息などで比較的軽いものが多かったが、なかには救急室へ転送したり、そのまま入院したケースもあった。

この制度は、自宅が開業する医師の減少にともなって同病院の救急外來を受診する子どもが増加、救急医療への影響が懸念される事態となったため、

同病院から狛江市医師会、調布市医師会にはたらきかけて平成17年に、院内に専用診療室を設けスタートした。都内に専用診療室を設けスタートした。都内でも比較的早く始まったため、当初は大きな関心を集めた。

慈恵第三病院の勝沼俊雄小児科診療部長は「症状の軽い子どもが9割ほどですが、なかには経過観察や入院が必要な重症のケースもあり、それらを見極めてきちんと対応できるようにしています。医療機関が開くまで心配しながらひと晩を過ごさなくても済むことは、親にとって大きな安心につながり、良い制度だと思います」と話している。

受診は事前に必ず電話で狛江・調布小児初期救急平日準夜間診療室(☎3488-2061)へ連絡のうえ、保険証などを持参する。

すこやか病児保育室

狛江すこやか病児保育室(猪方3-18-10野澤医院内・☎090-8307-



すこやか病児保育室

3635)は、医師と看護師、保育士が連携して病気や病後の子どもの保育を行う。

内科・小児科医院の2階にある保育室で野澤和弘施設長をはじめ看護師、保育士などの6人のスタッフが交代で、平日は午前8時~午後6時、土曜日は午前8時~午後2時の間、子どもの保育にあたる。部屋は2室(うち1室は隔離室)あり、一度に預かれる人数は10人まで。利用できる病気の種類は感冒、扁桃腺炎、気管支炎、下痢、感染症の予後、手術後の養生など。利用料は1日2,000円。

スタッフは家庭的な雰囲気を保ち、子どもが早く回復できるように努め、マンツーマンに近い状態で保育を行い、保育室におもちゃや絵本などを置いて楽しく過ごせるようにしている。

平成3年に開設され、27年度の利用者は年間約450人で、0~1歳児が約6割を占める。

野澤施設長は「他の子に病気がうつらないよう施設の衛生管理には特に注意をはらっています」と話し、キャンセルの場合は、空きを待っている保護者もいるので必ず連絡するよう呼びかけるとともに、「病気の子には大きなストレスがかかるので、初回の利用は短時間が望ましいです」と話している。また、見学も随時受け付けている。

利用には登録が必要で、狛江市子育て支援課(☎3430-1111)で受け付けている。

詳細はパンフレット、市のホームページで。